

## 理念・目標／アドミッション・ポリシー

### ■医学院の理念

世界をリードする先進的医学研究を推進し、高い倫理観と豊かな人間性を有する医学研究者・医療人を育てることにより、人類の健康と福祉に貢献します。

### ■医学院の教育、研究目標

本医学院は、医学・生命科学に関する高度な知識と研究能力を備え、社会の要請に応える高い見識を備えた人材を育成します。また、基幹総合大学として国際レベルの研究を推進し、知のフロンティアを切り拓き人類の福祉に貢献します。

### ■アドミッション・ポリシー（求める学生像）

医学院では次のような学生を求めています

- ・生命現象の解明、疾病の克服、人類の健康の増進に向けて真摯に研究に取り組むことのできる人
- ・知的好奇心に富み、論理的な分析力、粘り強い行動力や協調性を有し、医学領域各分野において国際的なリーダーとして活躍できる人
- ・入学前に外国語(英語)の基礎的読解能力と作文能力を身につけている人

## 挨拶



北海道大学大学院医学院長  
畠山 鎮次  
HATAKEYAMA Shigetatsu

北海道大学大学院医学院は、理念として、「世界をリードする先進的医学研究の推進、高い倫理観と豊かな人間性を有する医学研究者・医療人の育成による人類の健康と福祉へ貢献する」ことを掲げ、「医学・生命科学に関する高度な知識と研究能力を備え、社会の要請に応える高い見識を備えた人材を育成する」ことを教育目標としています。

博士課程は、1専攻3コース制であり、各コースの専門分野の枠を超えた教育の提供に重点をおくとともに、各コースの充実した高い専門性が担保されるカリキュラムが遂行されております。将来の医学研究者や研究医を育成する「基盤医学コース」、社会医学及び公衆衛生行政分野で活躍する人材を育成する「社会医学コース」、高度な臨床研究を遂行する人材を育成する「臨床医学コース」の3つのコースで教育が実践されております。

本学院では、減少が懸念されている「医師免許」を有した基礎医学研究者・教育者を、早期に育成するため、平成21年度(2009年)より医学部医学科学生を対象として「MD-PhDコース」を導入いたしました。このコースでは、

医学部6年生から大学院博士課程の授業科目を履修することができ、終了要件を満たせば大学院を3年間で短縮修了することができます。さらに、平成25年度(2013年)からは、新たに「CLARCプログラム」を開始することで、医師臨床研修の2年目に大学院に入学し、臨床研修と夜間開講の大学院の科目取得により、早期の大学院入学を可能にするプログラムが用意され、一部の期間の「臨床研修」と「大学院での学修」の重複が可能となり、研究医を目指す臨床医には魅力的な制度として機能しております。

本学院で最先端の医学研究を学ぶ学生は、優れた科学者の一員として、崇高な倫理観のもとで、創造性の高い知の実践や諸課題の解決に主体的に取り組み、社会からの要請に貢献することが求められています。これまで北海道大学大学院医学院は、入学した学生の期待に十分応える能力・システムを準備してきました。未来の医学および医療を支える大志のある学生諸君の入学を歓迎いたします。

令和4年4月

医学院で学生の受け入れが可能な教室を紹介します。

(令和4年5月1日現在)

|               | 講 座     | 教 室   |  |                                  |
|---------------|---------|---|--|----------------------------------|
| <b>【医学専攻】</b> |         |   |  |                                  |
| 生理系           | 生化学     | ●分子生物学**  | ●医化学   |                                  |
|               | 解剖学     | ●解剖発生学  | ●組織細胞学   |                                  |
|               | 生理学     | ●細胞生理学  | ●神経生理学   |                                  |
|               | 薬理学     | ●神経薬理学  | ●細胞薬理学   |                                  |
| 病理系           | 病理学     | ●分子病理学  | ●腫瘍病理学   | ●分子診断病理学                         |
|               | 微生物学免疫学 | ●免疫学  | ●病原微生物学  |                                  |
| 社会医学系         | 社会医学    | ●衛生学<br>●医療政策評価学**<br>●レギュラトリーサイエンス<br>●ヘルスデータサイエンス | ●公衆衛生学<br>●医学統計学<br>●先進医療マネジメント学**<br>●医薬品医療機器評価学* | ●法医学<br>●医学教育・総合診療医学<br>●医療安全管理学 |
| 内科系           | 内科学     | ●呼吸器内科学<br>●循環器内科学<br>●健康管理医学**                     | ●免疫・代謝内科学<br>●腫瘍内科学<br>●がんゲノム医療学                   | ●消化器内科学<br>●血液内科学                |
|               | 放射線科学   | ●放射線治療学   | ●画像診断学   | ●放射線医学総合研究*                      |
| 外科系           | 外科学     | ●消化器外科学 I<br>●心臓血管外科学                               | ●消化器外科学 II<br>●乳腺外科学                               | ●腎泌尿器外科学<br>●呼吸器外科学              |
|               | 侵襲制御医学  | ●麻酔・周術期医学   | ●救急医学  |                                  |
| 専門医学系         | 機能再生医学  | ●整形外科学<br>●スポーツ医科学                                  | ●形成外科学   | ●リハビリテーション医学**                   |
|               | 生殖・発達医学 | ●小児科学   | ●産婦人科学   |                                  |
|               | 感覚器病学   | ●皮膚科学   | ●耳鼻咽喉科・頭頸部外科学                                      | ●眼科学                             |
|               | 神経病態学   | ●精神医学   | ●脳神経外科学  | ●神経内科学                           |
| 連携医学系         | 医生物学    | ●神経生物学  |  |                                  |
|               | 免疫科学    | ●免疫生物学<br>●生命分子機構                                   | ●免疫機能学   | ●分子神経免疫学                         |
|               | 癌病態学    | ●幹細胞生物学   | ●がん制御学   |                                  |
|               | 臨床系連携   | ●連携講座施設(各医療機関)                                      |  |                                  |

\* 連携分野(学生募集はありません)  
\*\* 令和5年度の学生募集は予定していません